

### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

具体的な取組数 49項目・55件

資料 2

#### ●総括評価の結果

評 価	取組件数
A 計画策定時の想定を上回った	0 件
B 概ね計画どおり実施した	3 0 件
C 計画策定時の目標を達成できなかった	2 5 件
合 計	5 5 件

#### 基本方針1-1 市民のニーズに対応した学習機会の提供

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
1	1-1-①	まちづくりふれあい講座の充実	生涯学習振興課	市職員が市民グループの講座等へ出向き、市の事業や施策について話をする。また、新たな講座の追加や実施期間の拡充などを担当部署に働きかけるとともに、広報活動を推進します。 〈実施する講座例〉八千代市の財政状況、市税のはなし、やちよの自然発見 等	まちづくりふれあい講座の講座数	70講座	68講座	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	新規講座の開設は、人員体制等の理由により難しい状況であり、講座数の増加に繋がらなかった。	継続
2	1-1-②(1)	家庭教育の支援の充実	生涯学習振興課	(1)子育てや、しつけ等家庭教育のあり方を学ぶ機会として、家庭教育講演会を開催し、家庭教育を支援します。 〈実施する事業例〉保護者のための子育て講座、親学講座 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	年2回の家庭教育講演会を開催することができ、アンケートの内容を反映し、講座の内容や周知方法等に反映した。また、スマートフォンから、いつでも申し込めるように電子申請を導入した。	継続
3	1-1-②(2)	家庭教育の支援の充実	公民館	(2)家庭教育のあり方の学習や、保護者同士の交流の機会として、家庭教育事業を推進し、学習機会の充実に努めます。 〈実施する事業例〉1歳児親子学級、親のための思春期講座 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	生涯学習振興課に所属の家庭教育指導員等と連携し、親子や保護者を対象とした家庭教育に関わる多くの学習機会を提供することができた。	継続
4	1-1-③	ふれあい教室の充実	生涯学習振興課	ボランティア指導者が物づくりや昔遊び等を通して、知恵や技能を若い世代に伝え、交流を深めるふれあい教室の充実を図るための支援を行います。 〈実施する教室例〉折り紙教室、わら工芸教室 等	ふれあい教室開催回数	130回	59回	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	計画期間中は、毎年実施回数が増えているが、コロナ禍以前との比較では半数程度になっている。実施団体の減少のほか、継続している団体についても実施可能日が減少していることなどが原因と考えられる。	継続
5	1-1-④	オンラインを活用した学びの充実	生涯学習振興課	いつでもどこでも学習ができるオンラインを活用した講座等を配信することで、学びの充実に努めます。 〈実施するオンライン講座例〉歴史講座、健康講座、俳句講座 等	オンラインによる講座の配信数	40回	1回	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	YouTubeアカウントを新規に作成し、WEB講座の作成に努めたが、動画作成の知識や技能が少ないため講座数を増やす目標が達成できなかった。	継続 (一部内容見直し)
6	1-1-⑤	総合生涯学習プラザ主催事業の充実	総合生涯学習プラザ	継続的な学習により、深い知識の習得と仲間づくりの促進を進める市民カレッジ等の主催事業を開催し、地域社会の活性化につなげます。 〈実施する事業例〉語学講座、歴史講座、子ども書初め講座 等	参加人数	500人	95人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響により、大規模な講座を開催することが難しかったため。また、小人数で行える講座を企画したが、講座の開催回数が少なかったことから、目標値を達成することができなかった。	継続 (一部内容見直し・他の取組と統合)

### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
7	1-1-⑥	公民館主催事業の充実	公民館	子どもから高齢者まで、幅広い世代を対象とした各種の講座・イベントを開催します。また、関係機関等と連携し、多様な学習機会の提供に努めます。 〈実施する事業例〉	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	各公民館において、地域性や市民ニーズに対応した事業を計画し主催講座を開催した中で、それぞれの館がアイデアや特性を上手く取り入れて講座を行った。	継続 (他の取組と統合)
8	1-1-⑦	子ども読書活動の推進	図書館	さまざまな読書の機会を提供し、子どもの読書活動を推進します。 〈実施する事業例〉 読書環境の充実、絵本の読み聞かせ講座 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	第2次及び第3次八千代市子ども読書活動推進計画の進捗状況を調査した。また第3次及び第4次八千代市子ども読書活動推進計画を国や県・他市の状況を調べ策定した。	継続 (他の取組と統合)
9	1-1-⑧	ブックスタートの推進	図書館	満1歳までのお子さんがある家庭を対象に、図書館の窓口で絵本を贈るブックスタート事業を実施し、家庭での絵本を介した親子の言葉かけやスキンシップの大切さを伝えます。 〈実施する事業例〉 ブックスタート絵本の配布、講座の開催 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	対象者にブックスタート絵本を配布し、家庭での絵本を介した親子のコミュニケーションについて周知を図り、乳幼児とその保護者を対象とした講座等を実施した。	継続 (他の取組と統合)
10	1-1-⑨	図書館主催事業の充実	図書館	図書資料、インターネットを活用した講座や親子で参加できるイベントのほか、児童対象のおはなし会や講座等を充実させるとともに、図書館見学、職場体験学習など学校と連携した活動を推進し、読書普及活動の充実を図ります。 〈実施する事業例〉 親子で楽しむ絵本の会、おはなし会、工作会 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	乳幼児などの小さな子どもから学生・大人までを対象とした幅広いイベント・行事・講座を開催した。 また読書離れしやすい学生については学校との連携を図り、総合学習の一環として出張事業等を行ったり、高校生を対象とした読み聞かせ指導を行った。	継続
11	1-1-⑩	レファレンスサービスの充実	図書館	市民の学びを支援するため、レファレンスサービスの周知を図るとともに、調べ方案内等の整備を行うほか、図書資料や電子資料、インターネットを活用したレファレンスを行います。 〈実施する事業例〉 課題解決資料の収集、調べ方案内のリーフレット作成・更新、学習支援 等	年間レファレンス受付件数	16,500件	8,308件	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	課題解決に役立つ資料の収集、講座による学習支援を行い、調べ方案内等のリーフレットやリンク集の作成、見直しを行った。 利用者のニーズに応じたレファレンスサービスを実施したが、コロナ禍後レファレンス件数を増やすことができなかった。	継続
12	1-1-⑪	八千代台東南公共センター主催事業の実施	八千代台東南公共センター	施設の特長を生かした事業を実施し、市民のコミュニティ活動の推進、教養の向上及び社会教育の振興を図ります。 〈実施する事業例〉 ウオーキング講座・小学生春休み将棋大会	公共センター主催事業数	3事業	0事業	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	令和6年度において、施設の特性を活かす内容での講座は実施したが、公共センター主催として事業を実施しなかった。	継続 (他の取組と統合)
13	1-1-⑫	伝統文化・伝承文化の継承促進	文化伝承館	日本の伝統文化と八千代に残る伝承文化を学習・体験できる機会を提供し、次世代への継承を促進します。 〈実施する事業例〉 八千代伝承文化講座、茶道入門講座、日本舞踊	文化伝承館主催事業参加者数	3,600人	695人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者数が大きく減じてしまった。しかし、流行がおさまってからは、徐々に事業数を増やしてきている。	継続
14	1-1-⑬	郷土博物館主催事業の充実	郷土博物館	市民のニーズに応えられるよう、講座や講演会等を充実させます。 〈実施する事業例〉 古文書講座、自然観察会、文化財散歩 等	講座参加者数	2,300人	1,231人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	事業の見直しや講座の増減などの影響で、目標達成にはいたらなかった。館蔵資料の整理の作業の進捗や、職員の体制から考えるに、この数を大きく増やすことは難しいと考える。	継続 (他の取組と統合)
15	1-1-⑭	博学連携の推進	郷土博物館	学校対応メニューの開発、児童・生徒向けのワークシートの作成、歴史等を学ぶフィールドワークの実施を通して、博学連携を推進します。 〈実施する事業例〉 学校と連携した博物館利用促進、学校対応メニュー開発 等	延べ利用学校数	市立小中義務教育学校(32校)	19校	B 概ね計画どおり実施した。	新型コロナウイルス感染症の流行以降は、多くの校外学習や出前授業について対応することができた。また、八千代市のみならず、周辺自治体の学校対応も行い、今まで以上に多くの学校に対応することができた。	継続

### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
16	1-1-⑮	市民のニーズに対応した防災訓練の実施	危機管理課	地域の特性に応じた防災訓練を実施することで、市民の防災知識及び防災行動力を高めるとともに地域防災力の向上を図ります。 〈実施する訓練例〉 地震災害対応訓練、風水害対応訓練 等	防災訓練の実施回数	80回	72回	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	令和3、4年度については新型コロナウイルス感染症の影響もあり、各自主防災組織等も活動を自粛していたためか、計画どおり訓練等の実施をすることはできなかった。令和5年度以降は活動が再開してきた団体も増え、令和5、6年度については概ね計画どおり実施することができた。	継続
17	1-1-⑯	消費者教育事業の推進	消費生活センター	市内の各種団体や学校等が開催する消費者教育講座に、消費生活専門相談員、消費生活アドバイザーや外部講師等を派遣し、消費者被害の減少を図るなど、被害の防止に向けた消費者意識の向上と自立支援を推進します。 〈実施する事業例〉 消費者問題出前講座、啓発冊子配布 等	消費者問題出前講座の参加者数	200人	60人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	消費者被害防止のための啓発については、概ね計画とおり啓発することができたが、啓発講座に関しては、消費生活相談員の配置体制等が安定しなかったことから、各年度の目標値を大幅に減らすこととなり、計画時の目標達成には至らなかった。	継続
18	1-1-⑰	ふれあい大学校の充実	長寿支援課	高齢者が自ら生きがいを求め、仲間をつくりながら生涯にわたって充実した生活を営むことを目的に実施しているふれあい大学校について、運用方法の変更を検討し、更なる充実を目指します。 〈実施する事業例〉 ふれあい大学校運営の見直し検討、講義(社会福祉・健康管理) 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	令和4年度から、地域での活躍をさらに促進させることを目的に、健康福祉に特化した健康福祉コースのみにし、新たにクラブ活動を実施。また、クラブ活動の種類を増やしたことで、講義だけでなくクラブ活動においても学生同士の親睦を深めることができた。	継続
19	1-1-⑱	高齢者の健康づくりの推進	健康づくり課	フレイル(虚弱)を予防するために、運動、認知症、低栄養、口腔機能等に関する健康づくりのための講座や講演会を開催します。 〈実施する事業例〉 お試し体操広場、男の料理塾 等	介護予防に関する講座・講演会の参加者数	2,540人	1,801人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	令和3年度～令和5年度については、新型コロナウイルス感染拡大による対応から、屋内での事業に関しては中止をしていた。この影響により、計画通り当該事業を実施することができず、指標目標値を達成することができなかった。	継続 (他の取組と統合)
20	1-1-⑲(1)	健康づくり学習事業の実施・支援	健康づくり課	(1)生活習慣病の発症を防ぎ、重症化を予防するため、健康に配慮した食生活やストレスの対処法、運動習慣など日々の生活で実践できるような生活習慣の改善に関する講座や講演会等で知識や情報を提供します。 〈実施する事業例〉 生活習慣病予防講演会、簡単スタート！家トレ講座 等	健康づくりに関する講座・講演会の参加者数	720人	247人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	令和3年度から令和4年度かけて、新型コロナウイルス感染拡大による対応から事業を縮小して行い、運動講座に関しては中止をしていた。令和5年度からは年度別計画に基づき実施したが、指標目標値に達することができなかった。	継続 (他の取組と統合)
21	1-1-⑲(2)	健康づくり学習事業の実施・支援	母子保健課	(2)ライフステージにあった生活行動が取れるよう、「健康・食・歯」に関する知識や情報を提供します。 〈実施する事業例〉 夏休み食育教室、いい歯で歯ぐい講座 等	まちづくりふれあい講座等の健康教育の開催回数	40回	6回	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	計画策定当初は、講座実施回数の増加を目指していたが、新型コロナウイルス感染症により対面教育が難しくなり、別の方法での情報提供を行った。新型コロナウイルス感染症が5類に移行してからも、これまでの事業のあり方を見直し、対面講座だけではないやり方での健康教育を含んだ、母子保健事業の中での情報提供を強化する方向にシフトした。そのため、計画策定当初の目標値の講座実施回数には届かなかった。	継続 (一部内容見直し)
22	1-1-⑳	環境保全意識の普及・啓発	環境政策課(ゼロカーボンシティ推進室)	生物多様性及び自然環境の保全、地球温暖化対策等が喫緊の課題となっていることから、さまざまな機会を通して環境保全意識を醸成するとともに、環境保全に関する啓発を行います。 〈実施する事業例〉 子ども環境教室、自然観察会、作品展 等	環境学習会の参加者数	2,200人	547人	B 概ね計画どおり実施した。	新型コロナウイルスの影響等より一部イベントの開催を見送った年度もあったが、概ね計画どおり子ども環境教室、2025ゼロカーボン・ヤチヨ・シンポジウム、まちづくりふれあい講座等を実施できたため。	継続

### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価 (R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値 (R6末)	実績値 (R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
23	1-1-㉑	ごみの減量化・リサイクル推進等の啓発事業の実施	クリーン推進課	ごみの排出抑制や、減量化、再資源化を啓発するごみ減量学習会やまちづくりふれあい講座、リサイクルフェアを実施します。 〈実施する事業例〉 ごみ減量学習会、ごみ減量とリサイクル講座、リサイクルフェア 等	参加団体数	自治会等 20 小学校全校 (20校)	自治会等 2 小学校 19校	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	令和3年度から5年度に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響で、自治会等・小学校ともに申込数が増えず、開催目標数の達成が困難な状況にあった。令和6年度に関しては、前年よりも小学校からの申込数が増えたものの、惜しくも全学校での開催という目標は達成できなかった。自治会等からの申込数は、新型コロナウイルス感染症の影響の少ないと思われる令和6年度でも増えていない。そのため、自治会等の申込数を増やすことが出来るような今まで行っていない取組を考案する必要がある。	継続
24	1-1-㉒ (1)	身近な消防啓発の充実	予防課	火災予防思想の普及と火災による被害の軽減を図るため、住宅用火災警報器の設置普及とその維持管理や住宅防火対策について、市民ニーズに応じた講座を実施します。 〈実施する事業例〉 住宅防火対策に関する講座	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり実施がなかったが、令和4年、5年については複数回の講座を実施し、広く火災予防思想の普及や啓発に繋がったと考える。 また令和6年度については講座の実施回数こそ0件ではあったが、消防フェア等の市民にふれあう機会を通じて、火災予防の啓発ができたと考える。	継続
25	1-1-㉒ (2)	身近な消防啓発の充実	警防課	正しい応急手当の知識を習得してもらうため、AEDの取扱いを含めた救命講習会の実施により、応急手当の普及啓発を図ります。 〈実施する事業例〉 普通救命講習 (成人、小児、乳児) 等	応急手当普及率	10.4%	11.3%	B 概ね計画どおり実施した。	一時的に新型コロナウイルス感染症の影響により救命講習を中止及び人数の制限により参加人数は減少した。 救命講習は再任用職員を配置し、統一された教材を活用することで、全ての受講者が同じ条件で講習が受けられるよう開催した。	継続
26	1-1-㉒ (3)	身近な消防啓発の充実	中央消防署	火の怖さ、消火に必要な知識と技術を学習させるとともに、消火器で火を消す技術を体験することにより、いざという時に「火を消せる」人材を育成する。 〈実施する事業例〉市民訓練施設等を利用した消火体験、煙中避難体験 等	市民訓練施設などの利用回数	110回	86回	B 概ね計画どおり実施した。	令和3年度からの4年間における取組は、感染症流行という未曾有の状況においても柔軟に対応しながら、段階的に再構築されてきた。初期は制限下での活動となったが、関係機関との連携や工夫により、継続的な防災啓発が実現された。令和6年度には、平常時の規模・内容に回復しつつあり、参加者の防火・防災意識向上が図られた。	継続
27	1-1-㉓	救命技術教育の推進	中央消防署	命の大切さ、救命に必要な知識と心肺蘇生法を体験させ、いざという時に「人の命を救える」人材を育成する。 〈実施する事業例〉市内小中学校児童・生徒への救命体験 等	救命体験の開催校数	市内小中学校 全校	32校	B 概ね計画どおり実施した。	令和3年度から令和6年度にかけての小中学生向け救命体験はコロナ禍により一部中止や規模縮小を余儀なくされた年度もあったが、各年度の状況に応じた対応により、段階的に実施体制を回復させてきた。これにより、児童・生徒の命を守る意識や救命への関心を高めるという当初の目的に対し、一定の成果が得られたと評価できる。	継続

# 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

## 基本方針2-2 学習成果を活用した交流の支援

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
28	2-2-①	公民館まつり開催及び内容等の検討	公民館	サークルの減少及び会員の高齢化に伴い、公民館まつり以外においても、学習成果の発表の場について内容等を検討し、地域との交流や生涯学習の啓発を行います。	公民館まつり来場者数	7,400人	2,381人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	サークル会員の負担軽減を重視したことで、参加サークル数の減少や規模の縮小となった。	継続 (内容見直し)
29	2-2-②	ニューリバーロードレースin八千代の開催	文化・スポーツ課	市内外から多くのランナーを迎え、体力と健康の増進及び生涯スポーツ活動の推進を図るとともに、八千代市を広くPRするニューリバーロードレースin八千代を、実行委員会、ボランティアと連携して開催します。	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度、令和3年度は中止、令和4年度は参加人数等制限し開催、令和5年度からは制限なしの開催ができるようになり、参加人数も徐々に増加している。	継続
30	2-2-③	コミュニティワールドカップサッカーin八千代の開催	文化・スポーツ課	地域スポーツの活性化と生涯スポーツへの関心の高揚、技術の向上と青少年の国際交流を目的としたコミュニティワールドカップサッカーin八千代を主催する実行委員会を支援します。	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	令和5年度までに30回の大会を実施し、八千代市の中学生をはじめ、海外、日本全国各地から参加して頂いた選手の競技力向上と青少年の健全育成に大きく影響する大会となった。	廃止
31	2-2-④	放課後子ども教室の推進	子育て支援課	小学校の余裕教室等を活用し、全ての児童を対象として、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域住民の参画を得ながら、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供するため順次開設します。 〈実施する事業例〉 放課後子ども教室の実施及び実施校拡充の協議・検討 等	放課後子ども教室の実施校数	市内小学校全校	13校	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	令和6年度から管理運営を直営から外部委託へと変更し、安全管理員の人員を確保したことにより開催校を9校から13校へ拡充することができた。しかし未開設校での余裕教室等の確保が進まず、目標数である市内小学校全校開催には至らなかった。	継続

## 基本方針 2-3 団体活動の支援と学習成果の地域還元への促進

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
32	2-3-①	【再掲】ふれあい教室の充実	生涯学習振興課	ボランティア指導者が物づくりや昔遊び等を通して、知恵や技能を若い世代に伝え、交流を深めるふれあい教室の充実を図るための支援を行います。 〈実施する教室例〉 折り紙教室、わら工芸教室 等	ふれあい教室開催回数	130回	59回	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	計画期間中は、毎年実施回数が増えているが、コロナ禍以前との比較では半数程度になっている。 実施団体の減少のほか、継続している団体についても実施可能日が減少していることなどが原因と考えられる。	継続
33	2-3-②	青少年学校外活動支援事業の推進	生涯学習振興課	青少年の健全育成を図るため、土曜日などの学校休業日に、体験活動の機会を提供する地域組織を支援します。 〈実施する事業例〉 地域組織との連絡調整、レクリエーション研修会、安全管理講習会 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	安全管理講習会、講習会、レクリエーション研修会等、計画どおり行事を実施できたため。	継続

### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
34	2-3-③	八千代市ボランティア・市民活動推進センターの運営に対する補助	コミュニティ推進課	市民とボランティア団体・市民活動団体を繋げるマッチング業務の強化を図るとともに、ボランティア活動・市民活動の推進を一体的に行うことで、住民主体による支え合い活動等を推進するため、八千代市ボランティア・市民活動推進センターを運営する八千代市社会福祉協議会に補助金を交付する。 〈実施する事業例〉マッチング業務、イベントの開催等(八千代市ボランティア・市民活動推進センターによる)	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、講座開催のサポート等は行えなかったが、市民活動サポートセンターとボランティアセンターの統合に向け調整を行い、統合後は八千代市ボランティア・市民活動推進センターを運営する八千代市社会福祉協議会に補助金を交付したため。	廃止

#### 基本方針 2-4 人材の育成・確保・活用の体制整備

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
35	2-4-①	【再掲】まちづくりふれあい講座の充実	生涯学習振興課	市職員が市民グループの講座等へ出向き、市の事業や施策について話をします。また、新たな講座の追加や実施期間の拡充などを担当部署に働きかけるとともに、広報活動を推進します。 〈実施する講座例〉八千代市の財政状況、市税のはなし、やちよの自然発見 等	まちづくりふれあい講座の講座数	70講座	68講座	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	新規講座の開設は、人員体制等の理由により難しい状況であり、講座数の増加に繋がらなかった。	継続
36	2-4-②	【再掲】ふれあい教室の充実	生涯学習振興課	ボランティア指導者が物づくりや昔遊び等を通して、知恵や技能を若い世代に伝え、交流を深めるふれあい教室の充実を図るための支援を行います。 〈実施する教室例〉折り紙教室、わら工芸教室 等	ふれあい教室開催回数	130回	59回	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	計画期間中は、毎年実施回数が増えているが、コロナ禍以前との比較では半数程度になっている。 実施団体の減少のほか、継続している団体についても実施可能日が減少していることなどが原因と考えられる。	継続
37	2-4-③	バラの植栽管理講習会の実施	生涯学習振興課	バラの植栽管理講習会を開催し、公共施設等のバラの管理が担えるボランティアの育成を行います。また、受講生の中から地域のリーダーとなるような人材の発掘に努めます。 〈実施する事業例〉バラの植栽管理講習会、バラボランティアの育成 等	受講者の数	100人	65人	B 概ね計画どおり実施した。	計画どおり、講習会を開催し、ボランティアの育成に努めたため。	継続
38	2-4-④	青少年団体指導者養成講座(友・遊・カレッジ)の実施	生涯学習振興課	青少年活動に関わる人たちが地域社会活動に必要な基礎的知識や技術を身につけ、指導者として活動できるよう青少年団体指導者養成講座「友・遊・カレッジ」を実施します。 〈実施する事業例〉青少年育成講演会、野外活動実習 等	受講者累計(直近5年間)の内、青少年指導者として活動している割合	90%	86%	B 概ね計画どおり実施した。	5回の講座の内容に対応した参加者が集まり、充実した講座が実施できた。	継続
39	2-4-⑤(1)	生涯学習ボランティアバンク制度の活用推進	総合生涯学習プラザ	(1)各分野において知識・技能及び技術を有する人材を登録し、その知識等を学びたい人に紹介することによって市民相互の生涯学習活動を支援し、生涯学習社会の実現を図ります。 〈実施する事業例〉生涯学習ボランティアバンク制度の周知・啓発、人材登録・派遣 等	①生涯学習ボランティアバンク制度を活用した講座の実施数 ②生涯学習ボランティアバンク制度の登録者数	①40回 ②43人	①3回 ②21人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	コロナ禍により、対面の講座が減少したことも伴い登録者数や利用件数は減少傾向となり、目標値を達成できなかった。	継続

### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価 (R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値 (R6末)	実績値 (R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
40	2-4-⑤ (2)	生涯学習ボランティアバンク制度の活用 の推進	公民館	教えたい人と学びたい人をつなぐ「公民館ボランティア講師制度」の内容を充実させるとともに、市民の積極的な活用を推進します。 〈実施する事業例〉 公民館ボランティア講師制度の周知・啓発、人材登録・派遣 等	①公民館ボランティア講師制度を活用した講座の実施数 ②公民館ボランティア講師制度の登録者数	①50回 ②60人	①23回 ②39人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	NPO法人や企業、まちづくりふれあい講座など活用したが、ボランティア講師の活用回数及び登録者数は目標値を下回ったため。	継続
41	2-4-⑥	やちよ元気体操応援隊の養成と活動支援	健康づくり課	住民主体の健康づくり活動を推進するため、やちよ元気体操応援隊を養成し応援隊が実施する体操グループを支援します。 〈実施する事業例〉 やちよ元気体操応援隊養成講座 等	やちよ元気体操応援隊が実施する体操グループ数	104グループ	87グループ	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	令和3年度から令和5年度にかけて、新型コロナウイルス感染拡大による対応から、体操グループの訪問支援や養成講座等を止むを得ず中止していた。この影響により、計画通り当該事業を実施することができず、指標目標値を達成することができなかった。	継続
42	2-4-⑦	農業ボランティア推進事業の充実	やちよ農業交流センター	都市住民と農業者の交流を図りながら、農業に関心のある都市住民を対象に農業ボランティアとして養成し、援農システムを拡充します。 〈実施する事業例〉 ・農業ボランティア推進事業の在り方の検討 ・農業ボランティア養成講座 ・ボランティア認証者と受入農家との連絡調整 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	農業ボランティア養成講座実施要項に基づき講座及び実習を実施した。	継続
43	2-4-⑧	里山整備ボランティアの育成	環境政策課(ゼロカーボンシティ推進室)	「第3次環境保全計画」に基づき、里山楽校を開催し、里山整備ボランティアを育成します。 〈実施する事業例〉 里山整備ボランティア人材育成講座、里山学習会 等	里山楽校(里山整備ボランティア人材育成講座)の参加者数	170人	172人	B 概ね計画どおり実施した。	新型コロナウイルスの影響等より一部イベントの開催を見送った年度もあったが、概ね計画どおり里山整備ボランティア人材育成講座(里山楽校)、里山楽習会、里山歩きを実施できたため。	継続

#### 基本方針 3-5 生涯学習関係施設の整備・充実

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価 (R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値 (R6末)	実績値 (R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
44	3-5-①	生涯学習関係施設の整備・改善	生涯学習振興課	生涯学習関係施設の機能や役割について見直しなどを行うとともに、市民のライフスタイルの多様化に合わせた利用方法等の改善に努め、利便性の向上を図ります。 〈実施する事業例〉 生涯学習関係施設の整備・充実・見直し、施設利用方法の改善 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	老朽化する施設を安心・安全に施設を利用するために、緊急度の高い箇所の修繕の実施など適切な維持管理に努めた。 また、中央図書館の自動出納書庫を整備し、利用者の利便性を高めた。	継続
45	3-5-②	郷土博物館展示事業	郷土博物館	常設展のリニューアルを検討・計画し、展示内容を充実させます。 〈実施する事業例〉 考古・歴史・民俗・産業・自然の常設展開催	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、毎年、展示の内容を更新しながら、収蔵資料を生かした展示作りを進めてきている。	継続
46	3-5-③	電子決済サービスの提供(キャッシュレス化)	生涯学習振興課	施設使用料等の決済方法について、新たにキャッシュレス決済を導入し、市民の利便性の向上を図ります。	生涯学習施設及び社会教育施設における電子決済サービス導入数	16施設	16施設	B 概ね計画どおり実施した。	導入に向けて費用対効果の検討を実施し、全庁的なQRコード決済を導入し、運用を開始できたため。	廃止

### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

#### 基本方針 3-6 情報提供の充実

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値(R6末)	実績値(R6末)	評価	評価についての理由及び総括	
47	3-6-①	【再掲】オンラインを活用した学びの充実	生涯学習振興課	いつでもどこでも学習ができるオンラインを活用した講座等を配信することで、学びの充実に努めます。 〈実施するオンライン講座例〉歴史講座、健康講座、俳句講座 等	オンラインによる講座の配信数	40回	1回	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	YouTubeアカウントを新規に作成し、WEB講座の作成に努めたが、動画作成の知識や技能が少ないため講座数を増やす目標が達成できなかった。	継続 (一部内容見直し)
48	3-6-②	生涯学習情報提供システムの充実	総合生涯学習プラザ	生涯学習情報提供システム「まなびネットやちよ」の情報を充実させ、様々な情報の需要に応えます。 〈実施する事業例〉生涯学習情報提供システム「まなびネットやちよ」の充実・周知・啓発 等	生涯学習情報提供システムへのアクセス件数	85,000件	81,502件	B 概ね計画どおり実施した。	まなびネットやちよの全面リニューアルを行ったほか、講座・教室情報や団体・サークル情報、指導者情報等の掲載、更新を行った。一方で、アンケート等の結果から市民への認知度が低いことが課題となっている。	継続
49	3-6-③(1)	生涯学習相談窓口の充実	総合生涯学習プラザ	(1)市民が生涯学習を始めるきっかけをつかめるよう、また、より広く、深く学べるよう情報を提供しながらサポートします。 〈実施する事業例〉パンフレット配布・パネル展示による情報発信、相談窓口・閲覧用パソコンの設置 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	市民の生涯学習への関心と学習意欲を高めるよう、情報提供及び活動支援に努めたため。	継続
50	3-6-③(2)	生涯学習相談窓口の充実	公民館	(2)市民の学習相談に的確に対応できるよう、生涯学習関係機関と情報の共有を図るとともに、市民が気軽に相談できる雰囲気づくりを行っていく等、学習相談窓口を充実します。 〈実施する事業例〉パンフレット配布・パネル展示による情報発信、相談窓口の設置 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	ホームページの充実や情報メールなどの媒体を通して、生涯学習情報の提供ができた。	継続
51	3-6-④	市民の知的活動や創造的活動を支援するサービスの充実	図書館	資料の充実を図り、資料提供、情報提供を通して、市民の日常的な読書から調査・研究までの生涯学習活動を支援し、暮らしと仕事に役立つサービスを充実させます。また、ホームページ等を活用した情報発信を行うことで、利用の拡大に努めます。さらに、非来館型サービスである電子図書館を充実させ、市民が活用できるよう周知に努めます。 〈実施する事業例〉資料収集・提供、団体貸出 等	①市民一人当たりの年間図書貸し出し冊数 ②市内在住の個人貸出登録者数	①6.0冊 ②82,000人	①4.42冊 ②72,230人	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	①市民一人当たりの年間図書貸し出し冊数 ②市内在住の個人貸出登録者数 については目標設定時より下回っており、コロナ禍後貸出冊数を増やすことができなかった。また非来館型サービスである電子図書館の利用が増えてきている。	継続
52	3-6-⑤	多文化交流センター事業の推進	シティプロモーション課	在住外国人への生活等に係る情報の提供や相談への対応、日本語習得や文化交流等の支援をします。 〈実施する事業例〉多言語情報メールによる防災・生活情報の配信、相談窓口の設置 等	—	—	—	B 概ね計画どおり実施した。	多文化交流センターの設置目的である、相談業務や日本語の学習支援については、計画通り実施できたが、利用者数が減少傾向にあるため、施設の設置場所についても再考する必要がある。	継続



### 第3期八千代市生涯学習推進計画 具体的な取組結果一覧

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値 (R6末)	実績値 (R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
53	3-6-⑥	子育て支援における情報提供の充実	子ども支援センター すてっぷ21	親子で安心して遊び、交流する場を提供するとともに、子育てについての相談及び子育て中の家庭が必要な情報を入手しやすい環境の整備に努めます。 〈実施する事業例〉 子育て相談、やちよ子育てハンドブックの発行等	地域子育て支援センターの利用人数	46,535人	45,378人	B 概ね計画どおり実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、保育園併設の地域子育て支援センターを休所した。すてっぷ21においても予約制による人数制限を行ったことで、子育てに関する事業の開催ができず、子育て支援における相談及び情報提供も十分にできなかったため、コロナ禍でも子育て支援についてできることを模索し、家庭で親子が楽しめる「遊び」や「手作りおもちゃ」の動画配信をした。新型コロナウイルス感染症が5類へ移行後は、親子で安心して遊び、交流する場を提供するとともに、子育てについての相談及び情報提供を充実させた。また、子ども支援センターすてっぷ21大和田が令和6年1月に移転後から利用者が増加し相談件数も増加したことから相談に応じて情報提供するなど子育て支援における情報提供の充実に努めた。	継続

#### 基本方針 4-7 地域社会と連携した教育への支援

No.	整理番号	具体的な取組	推進部署	具体的な取組の概要	指 標			総括評価(R3～R6)		第4期八千代市生涯学習推進計画における位置づけ
					指標の内容	目標値 (R6末)	実績値 (R6末)	評 価	評価についての理由及び総括	
54	4-7-①	学校運営協議会の設置・推進・支援	生涯学習振興課	地域社会と連携した教育への支援として、学校運営及び学校への必要な支援に関して協議する機関である「学校運営協議会」を設置するとともに推進・支援を行います。 〈実施する事業例〉 学校運営協議会設置校の選定、地域学校協働本部規則策定 等	学校運営協議会の設置数	①17校 ②17校	①19校 ②11校	B 概ね計画どおり実施した。	地域学校協働本部の設置数は目標に達することができなかったが、学校運営協議会の設置を通じ、市内小・中・義務教育学校に地域と学校の協働・連携を推進することができた。	継続
55	4-7-②	防災教育の推進	危機管理課	市と学校、地域住民の三者が連携した防災訓練を将来を担う子どもたちに実施し、「自分の命は自分で守る」とする自助の取組みを普及するとともに過去の災害の教訓を伝承し防災教育の推進を図ります。 〈実施する事業例〉 防災講話、防災訓練 等	防災教育の実施校数	6校	6校	C 計画策定時の目標を達成できなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、計画期間の大半は訓練・講話の依頼が少なく、実施することができなかった。	継続